

観光課長・まちづくり課長
広報課長、シティ・プロモーション課長
総合政策・企画課長 殿
地域政策課長
産業振興課長・商工振興課長
地方議会議員

日経東発第60014050号
令和元年10月30日

一般社団法人 日本経営協会
理事長 岡島 芳明

NOMA行政管理講座開催(ご案内) / 政策・戦略・企画講座

**観光カリスマから学ぶ
観光マーケティング戦略～選ばれ続ける地域を創る～**

＜令和2年2月3日(月)・4日(火)＞

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

昨年度、訪日外国人旅行者数が3000万人を突破、政府は2020年には4000万人、2030年は6000万人へと目標値を高め、消費額も現在の3.5兆円から2030年には15兆円とさらなる市場拡大と経済効果を狙っています。観光産業は他産業へ与える影響の裾野が広く、地域経済の活性化や雇用機会の増大、新規ビジネスの創造などへの波及効果が大きく、地域の活力を取り戻すための「地域経営」や地方創生の本格展開における「総合戦略」において最重要戦略の一つと位置付けられます。その成果を得るには、まずは当地が観光・リゾート地として選ばれる地域となるために、地域の観光資源を活かし、地域性・個性・創造性を発揮して高付加価値な商品やサービスを市場へ提供するために、地域一丸となつてのマーケティングとブランディング戦略による人を呼び寄せるしくみと体制の構築が必要です。

そこで、世界中の観光・リゾート地で観光マーケティングを行い、ノウハウや戦略を指導されている観光カリスマ・山田桂一郎講師と、飛騨里山サイクリングとして外国人から評価されている山田拓講師をお迎えし、観光マーケティングから地域経営のためのマーケティングについて戦略と方策を学ぶ標記講座を開催いたします。

時節柄ご多忙とは存じますが、この機会に関係者の方々のご参加をおすすめ申し上げます。

敬 具

記

日 時：(12:00から受付)
令和2年2月3日(月) 13:00～17:00
2月4日(火) 10:00～16:00

講 師：JTIC・SWISS 代表 やまだ けいいちろう 山田 桂一郎氏
内閣府・国土交通省・農林水産省認定「観光カリスマ」
内閣府官房「地域活性化伝道師」
飛騨市 ちゅうらぼし 美ら地球 代表取締役 やまだ たく 山田 拓氏

会 場：日本経営協会内専用教室
(東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-8)

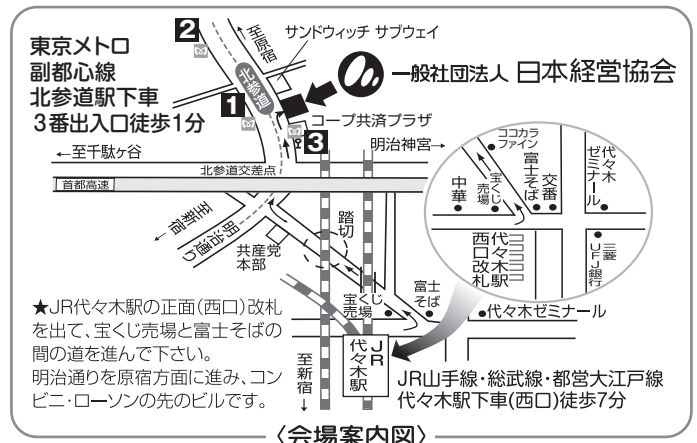
参加料：会員(1名) 29,000円 } 31,900円
(負担金) 消費税 2,900円
一般(1名) 32,000円 } 35,200円
消費税 3,200円

- 申込方法：①FAXまたは郵送申込…裏面申込書に必要事項をご記入の上、下記へお送り下さい。
②Web申込…本会ホームページ上の「セミナーお申込ボタン」を押し、必要事項をご入力下さい。
・受付次第、参加券および請求書をご連絡担当者宛にお送りいたします。
・開催3営業日前までに参加券が届かない場合は、お手数ですがご連絡下さい。
・お申込みは開催日の3営業日前までお願いいたします。
・本講座は、定員になり次第締め切らせていただきます。

入金方法：参加料は、請求書にもつぎ銀行振込にてお納め下さい。領収書は「振込金受領書」をもってかえさせていただきますのでご了承下さい。

キャンセル：お申し込み後、キャンセルされる場合は必ず事前(3営業日前まで)にご連絡下さい。
開催日の3営業日前～前日のキャンセルは受講料の30%、開催当日のキャンセルは100%をキャンセル料として申し受けます。
なお、当日までに連絡なくご欠席の場合も、100%のキャンセル料となりますので、あらかじめご了承下さい。

その他：参加者が少数の場合、天災の場合などにおいては、中止・延期させていただく場合があります。



お申込み
お問合せ先



一般社団法人 日本経営協会

(お電話でのお問合せは月曜日～金曜日の9:15～17:15にお願いします)

東京本部 公務研修グループ

〒151-8538 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-8

TEL(03)3403-1891(直) FAX(03)3403-1130

E-mail: tks@noma.or.jp URL http://www.noma.or.jp

▶プログラム◀

令和2年2月3日(月)	<p>1. 講義：「選ばれ続ける地域とは」</p> <p>①地域経営における観光産業の位置付け</p> <p>②お客様が当地を選ぶ理由、目的、必然性とは?</p> <p>③地域資源を活用した商品化・サービス化</p>	第1日目13:00~17:00
	<p>2. 講義：「地域ブランディングとマーケティング」</p> <p>①地域経営の視点から推進するブランディングとマーケティング</p> <p>②「プロダクトアウト」と「マーケットイン」</p> <p>③ロールモデルとしてのスイス・ツェルマツト</p> <p>講師：JTIC・SWISS 代表 山田 桂一郎氏</p>	
令和2年2月4日(火)	<p>3. 【事例発表・質疑応答】</p> <p>「飛騨市・美ら地球の取り組み～飛騨里山サイクリング」</p> <p>①なぜ、里山サイクリングは外国人旅行者から日本で一番評価が高いのか?</p> <p>②特別な観光資源は絶対に必要なのか?</p> <p>③「日本らしさ」と「日本ならではの」の提供とは?</p> <p>発表：飛騨市 美ら地球 代表取締役 山田 拓氏</p>	第2日目10:00~16:00
	<p>4. 【討議・ディスカッション】：</p> <p>各地域における観光政策・施策・事業を実践するための戦略と戦術を考え、討議することでお互いの課題・問題点等を認識し、共有することで地域経営における本来の観光のあり方について理解を深める。</p> <p>5. 【講義】：「まとめ～インバウンド観光客2000万時代を迎えて」</p> <p>①「住民参加」から「行政参加」へ</p> <p>②地域経営のしくみ、組織、資金、人材</p> <p>③住民の幸せと社会の豊かさのために</p> <p>講師：JTIC・SWISS 代表 山田 桂一郎氏 飛騨市 美ら地球 代表取締役 山田 拓氏</p> <p style="text-align: right;">* 上記は予定であり、多少変更される場合がございます。</p>	

講師紹介

山田 桂一郎氏 JTIC・SWISS 代表、内閣府・国土交通省・農林水産省認定「観光カリスマ」、内閣府官房「地域活性化伝道師」
内閣府・国土交通省(観光庁)・農林水産省から観光カリスマ(世界のトップレベルの観光ノウハウを各地に広めるカリスマ)として認定される。世界各地における観光・集客交流の事業化、マーケティング・セールス、ブランディングの経験を活かし、全国から観光・地域振興に関する講演やセミナーの講師として招聘されている。また、地域再生・経済活性化のコンサルタントとして各地で様々な事業化(特に地域経営マネジメントの体制・組織化)を展開することで多方面に多くの実質的な成果と結果を残す。現在も民間企業やNPO法人の他にも多くの省庁や地方自治体の委員、プロデューサー、アドバイザーを務め、大学や高等教育機関でも教鞭をとる。現在は地方における人材育成に最も力を注いでいる。
2011年には週刊日経ビジネス誌において「次代を創る100人」の一人として選出された。
総務省「地域力創造アドバイザー」、内閣府官房「クールジャパン地域プロデューサー」、環境省環境カウンセラー(事業者部門・市民部門)、特定非営利活動法人 日本エコツーリズム協会 理事、まちづくり観光研究所 主席研究員、北海道大学 観光学高等教育センター 客員教授、和歌山大学 教育政策アドバイザー、奈良県立大学 客員教授、にっぽん炊き込みごはん協会 代表 等

山田 拓氏 (株)美ら地球CEO、総務省地域力創造アドバイザー、内閣府官房クールジャパン・アンバサダー、イナカを巡る外国人向けプラットフォーム SATOYAMA EXPERIENCE を運営
外資系コンサルティング会社を退職し、足かけ2年にわたる世界のツーリズムを学ぶ旅を経て、飛騨古川に移住。里山や民家などの現存する地域資源を活かしたツーリズムを主とした数々の地域再生ソリューションをプロデュース。平成24年地域づくり総務大臣表彰にて個人表彰を受けるほか、環境大臣賞(「五感で感じるまち大賞」(平成23年))、グッドデザイン賞(平成25年)、エコツーリズム大賞優秀賞(平成26年)など、多方面からの評価を受ける。近年、空き古民家をオフィス用途に転用した「里山オフィスプロジェクト」にも着手。

特記事項・当日持参資料

- ①テキスト：「観光立国の正体」(新潮社)の書籍を本会にてご用意いたします。
- ②当日持参資料：研修当日に、各都道府県、市町村の「人口ビジョン・総合戦略」におけるKPI(観光と関連する指標)と指標設定の根拠についてご持参ください。

講座申込み：FAX (03) 3403-1130

60014050 『観光マーケティング戦略』参加申込書

※NOMA記入

--	--	--	--	--	--	--	--

令和2年2月3日~4日

会員 一般(該当欄にレ印)

役所名		電話	()	内線	<ご連絡担当者>		
		FAX	()		所属		
所在地	〒				フリガナ 氏名		
フリガナ 参加者氏名	-----	所属部課 役職名	-----	経験 年数	-----	年 ヶ月	メールアドレス
フリガナ 参加者氏名	-----	所属部課 役職名	-----	経験 年数	-----	年 ヶ月	<通信欄>
フリガナ 参加者氏名	-----	所属部課 役職名	-----	経験 年数	-----	年 ヶ月	

申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。

①参加券・請求書の発送および参加者名簿の作成などの事務処理 ②本会主催のセミナー、展示会、通信教育などのご案内

②がご不要の場合はにチェックしてください。—— 不要

(経験年数は、現在の部課での年数をご記入ください)